



生産現場と連携した実証を開始
周辺6農協と連携し、開発成果を実証するための農地を確保し、モデル実証を開始。



人材育成講座の開催
令和2年10月23日開始
環境制御技術、データを活用した現地指導や研究など。

令和2年度AOIプロジェクト 研究成果発表会

参加費
無料

日時 令和3年3月26日(金) 13:15~16:50 (交流会~17:20)

方法 会場での講演及びライブ配信により実施いたします。申込方法は、次ページをご覧ください。

●会場 ふじのくに千本松フォーラム (プラサヴェルデ) コンベンションぬまづ3階コンベンションホールB 定員102人

●ライブ配信 Web会議ソフトによる中継を行います。

静岡県は、農・食・健連携、農・商・工連携、産・学・官・金連携のプラットフォームの中核となる

アグリオープンイノベーション拠点「AOI-PARC (Agri Open Innovation Practical and Research Center)」を平成29年8月に開所し、

「AOI(Agri Open Innovation)プロジェクト」を推進しています。本会では、プロジェクトにおける研究成果を発表します。

プログラム ※プログラムは予告なく変更される場合があります。

時刻	内 容	時刻	内 容
13:15~	開会挨拶 静岡県 難波喬司 副知事 静岡県 三輪睿太郎 AOIプロジェクト CPO	15:20~ 15:50~	・理化学研究所 「光技術の農業への応用と栽培環境記録の活用法 に関して」 ・入居事業者のポスターセッション ・静岡県農林技術研究所 「農林技術研究所の取組と成果」 ・(一財)AOI機構 「事業化へ向けた取組(仮)」 「機能性成分スルフォラファンでブロッコリーの機能性 表示食品が誕生」 「循環型農業への取組み支援 ~研究開発から商品化まで~」
13:25~	基調講演 野村アクリプランニング&アドバイザー株式会社 佐藤光泰 調査部長	16:45~	閉会挨拶 (一財)AOI機構 藤井明 代表理事
14:10~	AOI-PARC中核研究機関の取組 ・慶應義塾大学 「情報流通基盤におけるデータ流通制御技術の検証」 「データ活用型農業における精密データ収集技術の 開発と実装」 「ミケ日みかんにおける機能性表示取得と今後の展望」 「AOI-PARCにおける人材育成の取組」	16:50~ 17:20	交流会(発表者との意見交換)※会場参加者のみ

主催：静岡県 共催：(一財)アグリオープンイノベーション機構

後援：農林水産省、慶應義塾大学SFC研究所、理化学研究所、(一社)アグロメディカルフーズ研究機構、「知」の集積と活用場 産学官連携協議会